

運べる電気 × ドライブ。何が変わる？

いつでもどこでも電気のある暮らし。そんな新しい生活スタイルをのぞいてみました。

家族との時間を楽しむ
黒沢さんに聞きました。

クルマでも、
家にいるみたいに
楽しめる。



リベイドのおかげで
家族で過ごす時間がふえました。

最近よく家族とクルマで旅行や温泉に出かけるのですが、クルマの中で過ごす間、3人の子供たちはゲームに夢中。長い移動中の時間を、退屈することなく過ごすにはゲームが欠かせないようです。以前は、ゲームの途中で電池が切れてしまうこともよくあり、その途端に「帰りたい」と言い出したりすることもありました。さようだいで充電ソケットの争奪戦が起きたりして、3人が車内で同時に充電できたらいいのに、と思うこともよくありました。

そんな時に出会ったのが、このリベイド。走っているクルマのアクセサリソケットから充電でき、コンセントをつなげば、クルマの中でも家にいるみたいに楽しめる。今では電池の残量を気にすることもなくなり、出かける機会がふえました。リベイドがきてから、子供たちもドライブに行くのが楽しみになってきたみたいです(笑)。



撮影のため停車した車内でゲームを楽しんでもらいました。



クルマを買いかえる時、
持ち運べる電気「リベイド」に出会った



停車時にテールゲートを開けラゲジスペースで撮影。

リベイドに出会ったのは、新しいオデッセイにクルマを買いかえた時。車内で充電ができるようにと、USBチャージャーやACコンセントをオプションでつけることを検討していたのですが、ホンダカーズの店長が「3万円ほどプラスすればこういうものもありますよ」とリベイドを提案してくれました。

普通のコンセント2口に加え、USBも2口あるから、3人の子供がクルマの中で同時に電気を使える。しかもクルマに取り付けるコンセントと違い、エンジンを止めても電気を使うことができるし、手軽にクルマの外へ持ち出すこともできる。停電の時など、いざという時にも心強いと思い、迷わず購入を決めました。リベイドを教えてくれた店長には、感謝したいですね(笑)。



小さな子供もいるからこそ停電時の電源の確保も、我が家の大きなテーマでした。

実は妻の実家は宮城県。東日本大震災の時もすぐに駆けつけたのですが、避難所では電気の供給がストップし、携帯の充電もできない状態でした。避難所に置かれた発電機に、充電を待つ長い列ができるという光景を目にしていたので、リベイドがあれば万一の時も安心だと思いました。

液晶テレビやラジオで情報を集めたり、エアコンが使えなくても石油ファンヒーター、扇風機なども使えますし、クルマを走らせながら、アクセサリースOCKETからいつでも充電できる点もありがたい。停電時の備えにもなるリベイドは、我が家の安心につながっています。



リベイドをクルマの外へも連れ出して、家族ともっともっと楽しみたい。

我が家でバーベキューをする時は、近所から大勢集まり、子供を入れると30人くらいになります。そんな時にもリベイドを使いたいと思っています。

照明や音楽などを野外で使うと、きっと盛り上がりますよね。また、バンドをやっている友人には、「アンプを屋外で使えていいな」と羨ましがられました。運動会でもビデオの電池残量を気にせず子供たちの姿を存分に撮れるし、子供たちとのキャンプなど、リベイドが一台あるだけで家族との時間がもっと楽しくなりますよね。これからはリベイドをクルマの外へも連れ出して、家族ともっともっと楽しみたいです。



軽量コンパクトだから
クルマに載せるのも降ろすのもラクラク。



黒沢さんが購入を決めた、
Honda Cars埼玉県央 日高店の中里店長。



Profile

黒沢 章さん

子供が小さい間は、子供と過ごす時間を大切にしたいと語る、3人の子供のお父さん。

休日は、愛車のオデッセイで、旅行や温泉に出かけることが多い。

蓄電機 リベイド LiB-AID E500



最大出力	500W (VA) *1
定格出力	300W (VA)
重量	5.3kg
運転時間*2	300W: 約1時間、500W: 約35分

*1 常温時 25℃

*2 バッテリー製品は特性上、使用温度環境やバッテリーの劣化具合により、運転時間は変化します。